

# 災害協カシミュレーションゲーム

## ダイレクトロード「内陸の町」

### バケツリレープラスバージョン

阪神淡路大震災を機に、日本列島は地震の活動期に入ったと言われています。このゲームでは、あなたは周りにいる人たちと協力して活動します。地震直後の町の状況を疑似体験して被害への対処方法を修得するとともに、仲間とのコミュニケーション能力・人々を導くためのリーダーシップ・町に飛び交う情報を整理して被害への対処につなげる判断力を身につけましょう。

#### 1 対象および人数

- |           |                       |
|-----------|-----------------------|
| (1) 対象    | 中学2年生～70歳位までの方        |
| (2) 1グループ | 5人～7人（複数のグループで同時実施可能） |

#### 2 必要なもの

- |                     |                |
|---------------------|----------------|
| (1) ゲーム説明           | グループに1枚        |
| (2) 「内陸の町」の地図       | グループに1枚        |
| (3) 情報カード（28枚）      | グループに1セット      |
| (4) 指示用紙（4枚）        | グループに1セット      |
| (5) 筆記用具            | グループに鉛筆数本・消しゴム |
| (6) Looking back 用紙 | 人数分            |
| (7) 全体の進行役          | 1人             |
| (8) 周りにいる人役         | グループが複数の場合、数人  |

#### 3 実施方法

- (1) 各グループに「ゲーム説明」「地図（1枚）」「指示用紙（4枚）」を配布します。
- (2) グループのメンバーに情報カードを裏向けで1枚ずつ全て配ります。
- (3) 想定とルール説明後、ゲームを始めます。
- (4) ゲーム終了後、振り返りとまとめを行ないます。

#### 4 所要時間 合計70分

- |              |            |
|--------------|------------|
| (1) 事前説明     | 10分        |
| (2) ゲーム      | 45分（延長設定可） |
| (3) 振り返りとまとめ | 15分        |

#### 5 想定状況

ここは、海から遠く離れた内陸の町。ある日、この町を含む広い範囲を巨大地震が襲いました。この地震が津波を起こす地震かどうかは分かりませんが、いずれにしても、この町に津波がやってくることはありません。すでに地震発生から15分が経過していますが、まだ、消防隊は到着していません。このままでは、町で起こっている被害は、どんどん広がっていくばかりです…

#### 6 ゲームクリア

4種類の指示書を作成して、周りにいる人（役）に的確な指示を出せばゲームクリアです。複数のグループで実施する場合は、ゲームクリアまでの時間を競います。

#### 7 注意事項

このゲームの適用は、津波が発生しない直下型地震および津波の心配がない地域です。

## 災害対応シミュレーションゲーム

# ダイレクトロード「内陸の町」

## 1 想定状況

ここは、海から遠く離れた内陸の町。ある日、この町を含む広い地域を、巨大地震が襲いました。この地震が津波を起こす地震かどうかは分かりませんが、いずれにしても、この町まで津波がやってくることはありません。すでに地震発生から15分が経過していますが、まだ、消防隊は到着していません。このままでは、町で起こっている被害は、どんどん広がっていきばかりです…

## 2 課題

- (1) この町で起こっている被害状況を把握するとともに、それぞれの被害への対処の仕方を見つけてください。
- (2) 4種類の指示書を作成して、周りにいる人（役）に対して、それぞれの被害に対処するよう指示してください。

## 3 ルール

- 自分のカードは、他の人に見せてはいけません。
- カードに書かれてある情報は、全て言葉にして口頭で伝えてください。
- カードの情報を、そのままどこかに書き写してはいけません。
- 制限時間は45分間です。

# わたしたちのまち「内陸町」

DIRECTROAD「内陸の町」  
(町制施行80年記念地図)



## 進行役進行票（1 / 3） スタート前

10分間

内 容

近年、震度5弱以上の地震が全国各地で多発しています。1995年に阪神淡路大震災が発生したのを機に、日本列島は、地震の活動期に入ったと言われていました。2011年には東日本大震災が発生し、近い将来には、南海トラフ地震が発生します。さらに、直下型の地震は、全国どこでも発生する可能性があります。

ここにいる皆さんの多くは、人生のどこかで、大地震に遭遇する可能性があります。

これからおこなうダイレクトロード「内陸の町」は、津波の心配が無い地域の、大地震が起こった直後の災害対応を疑似体験するゲームです。

大地震の被害は、とても広い範囲に及び、しかも、多くの災害が同時に発生するため、全ての災害現場に、すぐに消防車や救急車が駆けつけられるとは限りません。仮に木造住宅が密集した地域で発生した火災を放置すると、1時間後には前後左右の住宅に火災が拡大します。さまざまな被害に対処できるのは、その場に居合わせた人たちだけです…。

それでは、テーブルの上に置かれたカードを全て、裏向きのままシャッフルせずに、トランプを配るように皆さんに配ってください。自分に配られたカードは見て構いません。

**（カードを配り終えて少し経ったら↓）**

ゲームの想定状況を読み上げますので、頭の中で思い浮かべながら聞いてください。

「ここは、海から遠く離れた内陸の町。ある日、この町を含む広い地域を、巨大地震が襲いました。この地震が津波を起こす地震かどうかは分かりませんが、いずれにしても、この町まで津波がやってくることはありません。すでに地震発生から15分が経過していますが、消防隊は到着していません。このままでは、町で起きている被害は、どんどん広がっていくばかりです…」

課題です。これからおこなってもらうことです。まずは、この町で起きている被害状況を把握するとともに、それぞれの被害への対処の仕方を見つけてください。そして、4種類の指示書を作成してください。**皆さんの役割は**、皆さんの周りにはいる人たちが、それぞれの被害に対処できるように**指示を出すこと**です。全ての指示が出せればゲームクリアです。

配られたカードは、あなたが地震前後に見聞きした町の情報や、知っている知識です。自分が持っている情報と他の人が持っている情報を、うまく組み合わせることで、被害状況や、被害への対処方法が分かってきますので、それを基に指示書を作成してください。

約束事です。自分のカードは、他の人に見せてはいけません。情報は全て、口頭で、言葉にして、伝え合ってください。また、カードの情報を丸写ししてはいけませんが、地図の中に分かった情報を書き入れていくのは構いません。指示用紙の中の座標というのは、この町の住所です。地図にある横軸のA～Eと縦軸の1～9で位置を示してください。例えば、右上の岡田歯科医院は、E1となります。

また、実際の災害現場では「サイレントタイム」という、全ての活動を止めて、助けを求め声などの大切な情報を聴き逃さないようにする、静かな時間を設けます。

ゲーム中に私が「サイレントタイム!」と言ったら、話を止めて静かになってください。

それではゲームを始めていきます。皆さんにゲームの流れを理解していただくために、最初に取り掛かっていただきたいことをお伝えします。

（2ページに続く）

## 進行役進行票（2/3） ゲーム中

時間経過	内 容
スタート時 <b>『初期消火』</b>	<p>この町では、すでにどこかで火災が発生しています。その火災は今ならまだ、消火器で消すことができる大きさです。皆さんは、それぞれが持っている情報から、火災がどこで起きているか、そして、消火器がどこにあるかを見つけて、周りにいる人に、口頭で（言葉で）、どうすればいいのか指示してあげてください。この指示には、<u>指示書を作る必要はありません</u>。消火器は2ヶ所にありますので、2本とも見つけてください。</p> <p>その後、順次、それ以外の被害に対処するための、指示書作りに取り組んでください。</p> <p>制限時間は45分間です。では、スタート！</p>
5分経過後 <b>『要救助者発見』</b>	<p>サイレントタイム！</p> <p><u>よく聞いてください</u>。新しい情報です。<b>高橋さん</b>が、半壊した家から出られなくなっている山口さんを見つけました。幸い、ケガはしていないようです。</p> <p>天井から落ちてきた梁（はり）を少しだけ持ち上げられれば、助け出すことができそうです。では、活動を再開してください。</p>
15分経過後 <b>『火災発見』</b>	<p>サイレントタイム！</p> <p>大変です！村上さんの家から、炎が出ています。発見が遅れたため、もう、消火器で消せる大きさではありません。防災倉庫に入っていた小型動力ポンプは、すでに他の場所で発生している火災現場で使用していて使えません。炎は2階から出ています。何か工夫しないと、水は、火元まで届かないでしょう。</p> <p>では、活動を再開してください。</p>
25分経過後 <b>『手遅れイベント』</b>	<p>サイレントタイム！</p> <p>この時点までに、<b>最初の消火器による消火指示をせず</b>、しかも、<b>山口さんの救助指示も出していない</b>場合、山口さんは隣の家の火事が延焼してきて、もう助け出すことはできません。山口さん、死亡です。どちらかの指示をしていればセーフです。では、活動を再開してください。</p>
45分経過後 <b>『ゲーム終了』</b>	<p><b>（笛などを吹いて終了の合図）</b></p> <p>消防隊が到着しました。これまでの経緯を消防隊に説明してください。引き続き、消防隊の活動をお手伝いいただける方は、ご協力をお願いします。避難所に向かわれる方は、避難所の運営にご協力をお願いします、ということで、ゲーム終了です。お疲れ様でした。</p> <p style="text-align: right;">（3ページに続く）</p>
ゲーム中 適 宜	<p>全てのグループがゴールできるように、周りにいる人役と協力して、ヒントを出したり、解決のカギとなるカードを持つ人に、発言を促したりして進めてください。</p>

## 進行役進行票（3/3） ゲーム終了後

15分間

内

容

お疲れさまでした。他の人がどんなカードを持っていたのか、お互いに見せあってください。Looking back 用紙に記入をしながら、ゲーム中の自分自身を振り返ってください。

**（2、3分経過したら）**

まだ書き終わっていない人も、書きながらで結構ですので聞いてください。

「大きな災害の直後は、情報が錯そうする」と言われます。その中から、必要な情報を選び出して、周りの人たちと協力して対処することが大切です。

あらかじめ、自分達が何をすべきか知っておけば、必要な情報を選びだす助けになります。

巨大地震の直後、目の前にケガをした人や閉じ込められた人がいたら、必然的にその人たちの救護に専念することになると思いますが、そうでなければ、まずは火災の発生に注意して、すぐに消火活動がおこなえるようにしてください。

現在では、地震の揺れを感知して自動的にガスは遮断され、多くの暖房器具には自動消火装置が付いているため、以前よりは地震後の火災は起きにくくなっています。それでもなお、大きな地震の後には、火災が発生しています。

最初に消火活動しなければならないのは、火災が広がってしまうと、閉じ込められてしまった人の「救助活動」や、ケガをした人の「救護活動」が、できなくなってしまうからです。

地元の消防車は、圧倒的に不足します。地元の消防隊は、当然どこかの災害現場で必死に活動していますが、それが、皆さんの地域とは限りません。消火活動できるのは、その場に居合わせた人たちです。火は、小さければ小さいほど、簡単に消すことができます。早く見つけて、消火器で消せるくらいのうちに、消してしまうことが大切です。

もしも火災が大きくなってしまった場合は、地域に設置された「防火水槽」や、川や池などから「小型動力ポンプ」を使って消火するのが効果的です。この方法をおこなうためには、日頃から地域でしっかりと訓練しておく必要があります。

「バケツリレー」は、阪神淡路大震災の時にも多くの場所で実施されました。バケツリレーに加えて、ビニール袋に水を入れて投げつける方法を合わせれば、バケツリレーだけでは水が届かない場合にも効果が期待できます。

地震の活動期に入っている日本列島では、今後、どこでも大きな地震が発生する可能性があります。その時はどうか、周りにいる人たちと力を合わせてください。

**「協力の中に、人の命を繋げるダイレクトロードは開けます。」**

皆さんがお住まいの地域では、今日のような助け合いができそうですか？ 一人でできることは、たかが知れています。

今から、個人や地域で準備すべきことは何でしょうか？ その時になって後悔しないように、できることをしておくことは、絶対に損にはなりません。

ダイレクトロードを体験した皆さんはきっと、行動に移してくれると信じています。

これで、ダイレクトロード「内陸の町」を終わります。お疲れ様でした。



## 周りにいる人役進行票

### 指示の受け方と対応の仕方

<p><b>消火器による消火 (口頭)</b></p> <p>※手遅れイベント 25分経過後、・この指示をしていないか、・山口さんの救助指示を出していない場合、山口さんが死亡する</p>	<p>□ D2の田中さんの家が □ 火事になっているので、 □ (E1の)岡田歯科医院と □ (E8の)大西マンションの □ 消火器を使って、 □ (初期)消火してください。</p> <p>※正しく指示できたら「分かりました、行ってきます。」と言って課題をクリアしたことを伝え、次の課題に取り掛かるように言う</p> <p>・消火器の場所は2ヶ所とも見つけさせる</p>
<p>指示書を渡されたら</p> <p>不正解であれば</p> <p>正解であれば</p>	<p>「分かりました、行ってきます」と言って受け取り、答え合わせ</p> <p>間違っていた状況を伝えて返却する ※救護指示は以下のとおり</p> <p>以下のように質問し、説明できればOK ↓ ※救護指示は以下のとおり</p>
<p><b>救護活動 (指示書)</b></p>	<p>初めから「清水さん」の「ハンカチ」であれば、それでOK <b>藤原さんは不在(タオルはトラップ)</b> 藤原さんのタオルを使う指示だった場合、数分後に「藤原さんは不在でした、違う物で代用してください」と言って返却する。</p>
<p><b>搬送活動 (指示書)</b></p>	<p>「毛布搬送する時は、頭側に進むんですか？足側に進むんですか？」と質問する</p> <p>模範回答 「運ばれている人が怖くないように、足を前にして進んでください」</p>
<p><b>救助活動 (指示書)</b></p>	<p>「百科事典は、何に使うんですか？」と質問する</p> <p>模範回答 「あて木の代わりにして下に敷いて高さを調節したり、持ち上げた物が崩れないように、空間に差し込んでください」</p>
<p><b>延焼阻止 (指示書)</b></p>	<p>「対面方式って、どういうふうに並ぶんですか？」と質問する</p> <p>模範回答 「交互に向き合ってジグザグに並んでください」 もしくは、グループ全員で実演してもらおう</p> <p>「レジ袋に水を入れたら、投げやすいように、しっかり結んだほうが良いですね！」と言う</p> <p>模範回答 「結ばないで、親指を下側にして握って、そのまま狙いをつけて投げてください」 ※できればレジ袋で実演してもらおう</p>
<p>時間内に 全て指示できたら</p>	<p>「全ての課題をクリアしました、ゲーム終了です。」と言って、Looking back 用紙を配布して記入してもらおう</p>
<p>適宜ヒントを 出してください</p>	<p>以下に気づけるように誘導してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・80年記念地図→清水さんは80年の3年後～→地図が古い</li> <li>・ゲーム中に登場する人物→この町に住み続けている</li> <li>・二択まで絞れても、一方が不正解の情報しかない →一方が絶対違うなら、もう一方が正解(消去法)</li> </ul>

# 進捗状況把握表

DIRECTROAD「内陸の町」

チーム「 **記入例** 」 ゲームクリア時間 ( **41:00** )

	初期消火 (口頭)	救助	救護	搬送	延焼阻止
指示完了	○	○	○	○	<b>41:00</b>

※ペナルティ 初期消火の口頭指示をしなかった場合、ゲームクリア時間に10分をプラス  
救助指示対象の山口さんが死んでしまった場合、さらに10分をプラス

チーム「 」 ゲームクリア時間 ( )

	初期消火 (口頭)	救助	救護	搬送	延焼阻止
指示完了					

チーム「 」 ゲームクリア時間 ( )

	初期消火 (口頭)	救助	救護	搬送	延焼阻止
指示完了					

チーム「 」 ゲームクリア時間 ( )

	初期消火 (口頭)	応急処置 &搬送	救助	消火	延焼阻止
指示完了					

チーム「 」 ゲームクリア時間 ( )

	初期消火 (口頭)	救助	救護	搬送	延焼阻止
指示完了					

チーム「 」 ゲームクリア時間 ( )

	初期消火 (口頭)	救助	救護	搬送	延焼阻止
指示完了					

チーム「 」 ゲームクリア時間 ( )

	初期消火 (口頭)	救助	救護	搬送	延焼阻止
指示完了					



# 救助活動

「 」

あなたがたは、

↑チーム名を書いてください

座標 名前  
 \_\_\_\_\_ の \_\_\_\_\_ さんが閉じ込められているので、  
例 A3 D7

座標 名前 名称  
 \_\_\_\_\_ の \_\_\_\_\_ さんの □ \_\_\_\_\_ と、

座標 名前 名称  
 \_\_\_\_\_ の \_\_\_\_\_ さんの \_\_\_\_\_ を使って

救い出してください。

\_\_\_\_\_ 型 □ \_\_\_\_\_ の使い方

1. 地面と持ち上げる物の間に □ \_\_\_\_\_ を置く。
2. 高さが足らなかったら、「あて木」を下に敷いて調節する。
3. ▽ \_\_\_\_\_ を □ \_\_\_\_\_ 本体につなげる。
4. ▽ \_\_\_\_\_ をゆっくりと回す。

※同じ図形の欄には、同じ語句が入ります。

# 救護活動

「 」

あなたがたは、

↑チーム名を書いてください

座標 名前  
 \_\_\_\_\_ の ♡ \_\_\_\_\_ さんの足から血が噴き出しているので、

例 A3 D7

座標 名称  
 \_\_\_\_\_ の \_\_\_\_\_ に住んでいる

名前 名称 名前 名称  
 \_\_\_\_\_ さんの ♠ と \_\_\_\_\_ さんの △、

座標 名前 名称  
 そして、 \_\_\_\_\_ の \_\_\_\_\_ さんの ◎ \_\_\_\_\_ を使って、

方法（漢字で！）

♣ \_\_\_\_\_ で応急処置してください。

♣ \_\_\_\_\_ の手順

1. 自分の手に、 ♠ \_\_\_\_\_ をかぶせる。
2. きれいな ◎ \_\_\_\_\_ を重ねて傷口を覆う。
3. \_\_\_\_\_ まで、上から強く押さえ続ける。
4. 血が止まったら、 △ \_\_\_\_\_ でぐるぐる固定する。

※同じ図形の欄には、同じ語句が入ります。

# 搬送活動

「 」

あなたがたは、

↑チーム名を書いてください

応急処置が済んだ 名前                      さんを、

座標                      の 名称                      にある

☆ 名称                      を使って、

避難所まで搬送してください。

名称（日本語で！）

☆                      搬送の方法

1. ☆                      の上に、傷病者を寝かせる。
2. ☆                      の左右に、2.3人ずつ配置する。
3.                      ように、                      を                      巻く。
4. 全員でゆっくり持ち上げて、動きだす。

※同じ図形の欄には、同じ語句が入ります。

# 延焼阻止

あなたがたは、

↑チーム名を書いてください

「  
」

座標 名称 名称  
 \_\_\_\_\_にある \_\_\_\_\_の \_\_\_\_\_、  
例 A3 D7  
座標 名前 名称  
 \_\_\_\_\_の \_\_\_\_\_さんの大きな ◇ \_\_\_\_\_、  
座標 名称  
 \_\_\_\_\_の \_\_\_\_\_に住んでいる  
名前 名称  
 \_\_\_\_\_さんの ♠ \_\_\_\_\_を使い、  
座標 名称 座標 名前  
 \_\_\_\_\_にある \_\_\_\_\_の水で、 \_\_\_\_\_の \_\_\_\_\_さんの  
 家の火事が、周りに拡がらないようにしてください。

方法

□ \_\_\_\_\_+(プラス) \_\_\_\_\_の実施方法

1. 町の人を、 \_\_\_\_\_人、 \_\_\_\_\_人、  
 \_\_\_\_\_人、 \_\_\_\_\_人、に振り分ける。
2. 燃えている家の近くに置いた ◇ \_\_\_\_\_まで、  
 \_\_\_\_\_方式で並んで □ \_\_\_\_\_する。
3. ◇ \_\_\_\_\_から ♠ \_\_\_\_\_に水を入れて、  
 狙いをつけて \_\_\_\_\_。

※◇は2つあれば、より良い!

※同じ図形の欄には、同じ語句が入ります。

